

特定非営利活動法人安房文化遺産フォーラム

令和 7（2025）年度 事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日

1. おもな活動概要と成果

戦争遺跡や様々な歴史文化遺産、豊かな自然環境などを「館山まるごと博物館」と位置づけ、調査・保全・活用を通じて「平和の文化」を学び、育む教育支援やエコミュージアムまちづくりを推進した。

ガイド事業においては、赤山地下壕跡（館山市指定史跡）が1年半にわたる休壕（修復工事）を経て再開したばかりのところ、11月から再び休壕となり、大きな影響を受けている。代わりに南房総市の大房岬要塞群（南房総市指定史跡）を中心にスタディツアーをおこなったが、ガイド実績は激減したままではあった。しかし NPO 全体としては、国際的な調査や交流などの大きな事業に関わり、重要な実績を積むことができた。

明治期に渡米した房総アワビ漁師の歴史に関しては、JACL（日系アメリカ人市民連盟）モントレイ支部の 100 周年記念事業「アワビフェスティバル」のオンライン対談に参加し交流を深めた。さらに、和歌山県立近代美術館が核となる「和歌山移民研究を軸とした国際交流事業実行委員会」に参画し、文化庁事業として、移民史・水産史・美術史の日米共同研究やシンポジウム、展覧会などをおこなった。地域資源に磨きをかけ、広域エコミュージアムを展開した。

旧安房南高校木造校舎（県指定文化財）は、公開・巡視等が休止のなか、「安房高等女学校木造校舎を愛する会」と協働し草刈り作業を継続するとともに、適切な保存管理と活用・国指定格上げを要望する署名運動を引き続きおこなった。

2 年にわたる館山市文化財保存活用地域計画作成協議会では委員（副会長）として、これまでの NPO 活動にもとづく建設的な提案が反映されるよう取り組んだ。

第 67 回千葉県母親大会・第 31 回安房地域母親大会（共催）は構成団体として、映画『赤い鯨と白い蛇』上映およびノーベル平和賞受賞の児玉三智子氏（被団協事務局次長）の講演などを館山でおこなった。

書籍事業は、地域を紹介するガイドブックやパンフレット、各種調査報告書等を編集・発行し、地域内の書店やオンラインショップを通じて広く頒布した。

2. 事業の実施について

(1) 文化財や戦争遺跡を活用したガイド事業

① スタディツアーガイド 10 名以上を対象に、座学・テキスト付（有償・要予約）

2025	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
人数	76	214	176	92	89	237	166	95	44	17	30	56	1,292
団体	1	4	6	4	5	6	5	5	3	1	2	4	46

② 知恵袋講座

〈88〉4/13 芳賀裕・粕谷智美「種牛で日米の架け橋となった“保里ます”物語り」

〈89〉5/17 関和美「安房の文化振興に貢献した医師・原進一」

〈90〉2/21 和歌山と千葉安房の歴史教育オンライン交流会

③ 戦後 80 年講座「米占領軍の館山上陸と直接軍政」9/14 参加 70 名

(2) 書籍等の発行事業

テキスト冊子、オンラインパンフレット（日英韓）「館山まると博物館」等
あわがいどシリーズ「戦争遺跡」「房総里見氏」、調査報告「ヘリテージまちづくりのあゆみ」
「移民がつなぐ太平洋まると博物館～紀州と房州とカリフォルニア」（新規・文化庁事業）
「ハングル『四面石塔』400年記念」「第31回安房地域母親大会記念誌」
「寺崎武男生誕140年・平和の祈り」「戦後70年調査証言記録集」
「タカラガイ図鑑」、レシピ集「おらがごっつお」、イラストマップ、絵はがき等
「安房大神宮の森1」（共著・新刊）
年金者組合安房支部文集「なの花」編集（委託）

(3) その他の非営利事業 「館山まると博物館」まちづくり活動

① 戦後80年事業

- ・寺崎武男 平和の祈り展@渚の駅ギャラリー 5/17～6/10 展示 5/18・6/1 ギャラリートーク
目黒区美術展「遙かなるイタリア 川村清雄と寺崎武男」に作品資料の貸与協力 4/19～6/8
- ・講座「米占領軍の館山上陸と直接軍政」@館山コミセン 9/14 参加70名

② 旧安房南高校 木造校舎（県指定文化財）の保存活用

- ・安房高等女学校木造校舎を愛する会：事務局付託、運営
- ・草刈り 7/20 10/12 （4/4）
- ・会報 No. 10 発行
- ・適切な修復管理による保存・活用、国指定文化財への格上げを要望する署名

③ 館山市文化財保存活用地域計画作成協議会（池田：委員委嘱、副会長就任）

3月末に協議会終了 ⇒ 4月に文化庁から追加修正の指導あり、7月に文化庁の認定をめざす

④ 第67回千葉県母親大会・第31回安房地域母親大会（実行委員会・構成団体）

11/9 南総文化ホール大ホール 600名参加

- ・映画『赤い鯨と白い蛇』上映 せんぼんよしこ監督・美地ライブ
- ・地域報告：池田恵美子「館山まると博物館と平和の文化」
- ・講演：児玉三智子（被団協）「戦後被爆80年 今 平和の願い新たに そして次世代に」等

⑤ 渡米アワビ漁師移民の調査研究 <移民史・美術史・水産史をめぐる広域調査連携>

文化庁事業：和歌山移民研究を軸とした国際交流実行委員会

- ・和歌山県立近代美術館 ・太地町教育委員会 ・和歌山大学
- ・JICA 横浜海外移住資料館 ・NPO 安房文化遺産フォーラム ・全米日系人博物館 JANM

*国内調査ツアー 8/31～9/6 館山市・南房総市～串本町・太地町・和歌山市

*アメリカ調査ツアー 10/1～10/8 カリフォルニア州モンテレー～ロサンゼルス

*移民と美術をめぐる日米オンラインシンポジウム

1/18「底流～日本からカリフォルニアへ、共有する歴史をたどって」

*シンポジウム「移民がつなぐ太平洋まると博物館～紀州と房州とカリフォルニア」

2/11 南総文化ホール小ホール 参加者180名

*展覧会「舫う移民--紀州、房州、カリフォルニアが結ぶ海の物語」

2/5～2/15 南総文化ホールギャラリー 来場者約200名

2/21～3/8 太地町立石垣記念館

*和歌山と千葉安房の歴史教育オンライン交流会 2/21

- ⑥ **ウガンダ支援交流** （支援先：CUFI ウガンダ意識向上協会）
安房西高校文化祭 JRC 部、安房平和のための美術展と協働

⑦ **市民活動団体との協働**

- ・年金者組合安房支部
- ・女性自立支援施設：かにた婦人の村
- ・千葉県歴史教育者協議会
- ・戦争遺跡保存全国ネットワーク
- ・小さいところネット（小規模ミュージアムネットワーク） 等

⑧ **情報発信**

- ・NPO フォーラムだより（会員向け会報） No.116～121
- ・公式ホームページ、YouTube、Facebook、X（旧 Twitter）、Instagram など
- ・月刊「社会教育」誌寄稿